

リスクマネジメント研修 ～社会福祉施設・事業所における 虐待発生時の対応と予防に向けて～ 開催要項

管理職・リーダー

1日

集合

目的

社会福祉施設・事業所の管理職・リーダーが、リスクマネジメントの観点から虐待について理解を深め、職場全体で虐待予防や早期発見・早期対応できる仕組みづくりに向けた基本的視点や実践手法等を習得します。

目標

- ① 各種法令において規定する虐待にかかる基本的知識を学ぶ
- ② 実践事例を通じて虐待防止委員会*への理解を深めるとともに、虐待予防に向けた組織的な取り組みや実践手法を考える

*「虐待の防止のための対策を検討する委員会」の設置は、障害福祉サービス事業所は令和4年度から義務化、また介護保険事業所は令和6年3月31日までは努力義務となっています。

日程

令和5年11月20日（月） 10：20～16：40

会場

兵庫県福祉人材研修センター（神戸市中央区中山手通 7-28-33）

受講対象

県内の社会福祉施設・事業所で勤務する管理職、指導的職員（係長・主任・主査・リーダー等）

定員

90名

受講料

8,300円

申込締切日

令和5年10月30日（月）

申込・問合せ先

福祉人材研修センター 研修企画部
〒650-0004 神戸市中央区中山手通 7-28-33 TEL：078-367-3001／FAX：078-367-4522

プログラム

	研修科目	研修内容
9:30	受付開始	
10:20	開講／オリエンテーション	
10:30 ～ 12:30	【講義・演習】 第1部「虐待疑いケース発生時の対応と課題」 第2部「虐待発生状況と関連法規について」 佐藤健宗法律事務所 弁護士 三好 登志行 氏	第1部 1 もし、今虐待が起こったら？ 2 虐待疑いケースにおける課題 第2部 1 虐待の発生状況 2 虐待に関する法律の各種定めと厚生労働省、子ども家庭庁が示すマニュアル等について
	昼食休憩	
13:30 ～ 14:30	【講義】 第3部「虐待防止への取組みと事前準備」 佐藤健宗法律事務所 弁護士 三好 登志行 氏	第3部 1 虐待防止委員会の設置と運営 2 社会福祉法人における苦情処理第三者委員会の活用 3 虐待発生時の各課題への対処法
	休憩	
14:40 ～ 16:30	【実践報告・演習】 「虐待防止委員会の設置と運営」 報告者 社会福祉法人みんなでききる 理事(新潟県) 障害福祉サポートセンター「りとるらいふ」 統括施設長 片桐 公彦 氏 進行 佐藤健宗法律事務所 弁護士 三好 登志行 氏	虐待防止委員会の設置や取組みの報告を聞き、自組織で取り組む際のポイントを学ぶ 法人全体（高齢・障害・児童養護・保育）の取組みに加え、主に障害福祉事業部門で「虐待防止委員会」を設置し、下部組織としてサービス種別ごとに小委員会を設置されている取組みや、取組みを進める上での工夫等を報告いただく予定です。
16:30	アンケート記入／行動目標の設定	
16:40	閉講	

講師・報告者

講師：三好 登志行氏（佐藤健宗法律事務所 弁護士）

【プロフィール】

○2007年に神戸大学法学部法科大学院卒業、2010年に弁護士登録

○各種委員会等で委員や委員長としてご活躍されながら、県内の複数の法人の評議員・顧問弁護士に就任されている

- 日本弁護士連合会 高齢者・障害者権利支援センター 委員（平成28年度～）
- 「障害者虐待防止の効果的な体制整備及び精神科医療機関等における虐待防止のための啓発資料の作成と普及に関する研究」検討委員会委員（令和3年度）
- 「介護保険施設・事業所における高齢者虐待防止に資する体制整備の状況等に関する調査研究事業」検討委員会委員（令和3年度）
- 厚生労働省委託事業 高齢者虐待の実態把握等のための調査研究事業 検討委員会委員（令和4年度）
- 近畿弁護士連合会 高齢者・障害者の権利に関する連絡協議会 副座長（令和2年度～令和3年度）
- 兵庫県弁護士会 高齢者・障害者総合支援センター（通称「たんぼぼ」）運営委員会 副委員長（平成24年度～）、同委員長（令和元年度～令和3年度）
- 明石市後見支援センター運営委員会副委員長（平成28年～）



報告者：片桐 公彦氏（社会福祉法人みんなでききる 理事・障害福祉サポートセンター「りとるらいふ」統括施設長）

【プロフィール】

○1975年生まれ 新潟県上越市（旧吉川町）出身、淑徳大学社会学部社会福祉学科卒

○職歴

- 社会福祉法人上越つくしの里医療福祉協会 PSW（1999-2001）
- 上越市役所健康づくり推進課 PSW（2002-2003）
- NPO法人くびき野NPOサポートセンター 事務局スタッフ（2003-2005）
- NPO法人りとるらいふ 理事長（2004-2010）
- 社会福祉法人りとるらいふ 理事長（2010-2014）
- 社会福祉法人みんなでききる 副理事長 / 障害福祉事業部長（2014-2017）
- 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活支援推進室 虐待防止専門官/障害福祉専門官（知的障害分野）（2017-2021）
- 2021年4月より社会福祉法人みんなでききる 復帰。現在に至る。

○社会活動

- 社会福祉法人千楽（千葉県） 監事 / 社会福祉法人ゆうゆう（北海道） 障害者虐待防止アドバイザー /
- 社会福祉法人高水福祉会（長野県） 理事 / 国立重度知的障害者総合施設「のぞみの園」 参事 /
- 日本障害者虐待防止学会 理事 / 全国手をつなぐ育成会連合会 政策センター 委員 /
- 日本発達障害者連盟「発達障害白書」 編集委員 / 上越市自立支援協議会 副会長



同法人が運営している施設・事業所はこちらをご参照ください。 <https://www.minna-de-ikiru.org/>

申込方法及び受講決定

- ① 申込にあたっては、当研修センターが定める「研修実施基本方針」「研修受講ルール」が適用されますので、あらかじめ内容をご確認ください。申込が完了した場合は、これらに同意いただいたものとして取り扱います。
- ② 研修センターホームページの「研修の検索&お申込み」からホームページ上でお申込みください。入力されたメールアドレスに「申込確認メール」が返送されますので、必ずご確認ください。
- ③ 受講の可否は、申込事業所宛に受講決定通知(文書)を郵送してお知らせします。
- ④ 受講料は、受講決定通知時に同封の払込用紙にて、期限までに郵便局でお支払い願います。
- ⑤ 申込後のキャンセルを希望される場合は、研修企画部までご連絡ください。

その他

申込が完了した場合は、下記に同意いただいたものとして取り扱います。

- ・演習等への活用及び参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、氏名、所属名(事業所名・事業種別)を記載した「受講者名簿」を作成し、当日受講者に配布します。

【「研修実施基本方針」「研修受講ルール」をご確認ください】

兵庫県福祉人材研修センター(以下、研修センター)では、下記のとおり「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を定めて運営しています。

ご受講にあたっては、下記の「基本方針・受講ルール」が適用されますので、ご同意のうえ、お申し込みください。詳細は、当研修センターホームページをご確認ください。

※それぞれの二次元バーコードを読み込むと、
ホームページ内の各ページへアクセスが可能です

【研修実施基本方針】



【研修受講ルール】



令和5年度 リスクマネジメント研修受講申込書 (FAX 用)

■下記の項目に必要事項をご記入ください。

(令和5年10月1日現在)

フリガナ					
氏名					
法人名					
勤務先 施設・事業所名					
勤務先住所 (受講決定送付先)		(〒 -)			
年齢層 (いずれかに○印)		・10歳代 ・20歳代 ・30歳代 ・40歳代 ・50歳代 ・60歳以上			
当該業務の 通算経験年数		年	職名		
施設種別 (受講者が所属する種別 を1つ選択してください)	児童	1 児童養護施設 2 乳児院 3 母子生活支援施設 4 保育所 5 認定こども園 6 障害児施設 (入所・通所)			
	障害	7 居宅介護 8 重度訪問介護 9 同行援護 10 行動援護 11 短期入所 12 療養介護 13 生活介護 14 自立訓練 15 就労移行・就労継続 16 共同生活援助 17 施設入所支援 18 相談支援 19 移動支援 20 福祉ホーム 21 地域活動支援センター			
	高齢	22 養護老人ホーム 23 特別養護老人ホーム 24 軽費老人ホーム 25 老人福祉センター 26 デイサービスセンター 27 短期入所 28 在宅介護支援センター 29 老人保健施設 30 介護療養型医療施設・介護医療院 31 有料老人ホーム 32 居宅介護支援 33 認知症対応型共同生活介護 34 地域包括支援センター 35 小規模多機能型居宅介護事業所			
	その他	36 社会福祉協議会 37 救護施設 38 行政 39 その他 ()			
	この研修で学びたい 事項 (箇条書きで3項目 程度) 【必須】				
事前アンケート 【必須】	虐待防止対策を進める中で課題と感じていることがあればご記入ください。				
	① 虐待防止委員会の 設置の有無	有 ・ 無		② 虐待防止指針の策 定の有無	有 ・ 無
	③ 虐待防止責任者設 置の有無	有 ・ 無		④ 虐待防止にかか る研修実施の有無 (年1回以上)	有 ・ 無
連絡先	フリガナ				
	担当者名	TEL			
	E-mail 【必須】	FAX			
メールマガジン登録	連絡先 E-mail を「兵庫県福祉人材研修センターメールマガジン」へ登録を希望される方は、 下記にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> メールマガジンへの登録を希望します				
受講後フォロー アンケートの 意向確認 【必須】	終了3カ月後をめぐりに「受講後フォローアンケート」を上記の E-mail アドレスに送信します (回答時間は5分程度を想定)。回答への協力が難しい方は、下記にチェックを入れてくださ い。 <input type="checkbox"/> 「受講後フォローアンケート」への回答を辞退します。				
備考欄	上記以外で、研修受講時に配慮等が必要な事項がある場合は、この欄にご記入ください。				

申込キャンセル申出書

記入日:令和 年 月 日

兵庫県社会福祉協議会 福祉人材研修センター 研修企画部 御中

研修受講申込を行った下記の者について、申込をキャンセルしたいので申出します。

申込研修名			
施設・事業所名			
受講者氏名		受講番号	
連絡先 TEL			
キャンセル理由			

※ 「研修受講ルール」に基づき、研修日前日までに必要事項を記入のうえ、当研修センター宛 FAX(もしくはEメール)にてご連絡ください。

※ なお、研修日当日の欠席はキャンセル扱いとはなりません(返金対象となりません)。

(返金口座記入欄) ※受講料未納付の場合、下記の記入は不要です。

金融機関名							
支店名							
種別	普通 ・ 当座						
口座名義	フリガナ						
	口座名義人						
口座番号							

※ 振込手数料を差し引いた額を返金します。

※ 口座名義は、払込時の名義でお願いします。

※ ゆうちょ銀行の口座を希望される場合は、通帳見開き下部に記載してある振込用の店名・預金種目・口座番号(7ケタ)を記入してください。

FAX 送信先 : 078-367-4522

Eメール送信先 : kensyu@hyogo-wel.or.jp

※FAX(Eメール)を送信された後、到着確認のお電話をお願いします(電話:078-367-3001)

※申出書の到着確認のお電話をもって、キャンセル受付完了となります。